

6月は環境月間

# 市川の自然、生き物について知って・考えて・行動しよう

都心近くにある本市ですが、豊かな自然が広がり、さまざまな種類の生き物が生息している環境があります。6月の環境月間に合わせて、市内の環境状況について知り、イベントなどに参加してみませんか。☎712-5781総合環境課

## 自然共生サイト 国分川調節池緑地



### 自然共生サイトってなに

自然共生サイトとは、環境省が認定する「里地山や都市の緑地など民間の取り組みなどによって、生物多様性の保全が図られている区域」のことです。  
3月に「国分川調節池緑地自然ふれあいゾーン、散策・休息ゾーンの一部」が市内で初めて認定されました。3月時点で、全国では328カ所、県内では11カ所が認定されています。

- 評価されたPOINT
- ◆希少な動植物種が生育している
  - ◆地域の中高校生、市民団体と本市が協働調査体制を有している など

### 地域との連携

市内の中学・高等学校5校の生物系部活動などの生徒と市民団体、本市が行う協働モニタリング

中学・高校生らが講師となり、小学生に昆虫を教えるイベント

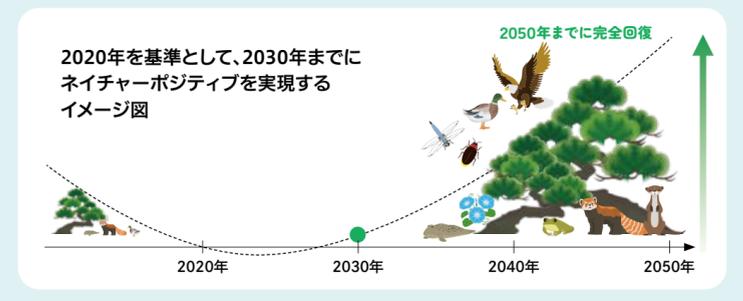


市川に数多くの生き物がいるのは、地域の方々が自然環境を大切に守っているおかげで、今後は私も担い手として継いでいきたいと、一緒に活動をして感じました。  
また、小学生と行った生き物協働調査では、足元にいる小さな生き物を見つけるのが私たちよりも上手なことなど、新しい気付きがあって面白かったです。  
みなさんも、自然が多く残っている公園や博物館を訪れたり、生活の中で気になった生き物を調べたりすると、地域の特徴が分かるなど、意外な発見や驚きがあるかもしれません。

国府台高校3年生 中井さん(生物部部長)

### 「ネイチャーポジティブ」を知ろう

ネイチャーポジティブとは、「自然を守り、壊れた生態系を回復させることでプラスの状態にすること」です。  
ネイチャーポジティブを達成するための目標として30 by 30(サーティ・バイ・サーティ)があり、「2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全すること」を目指しています。自然共生サイトの認定は、30 by 30達成に向けて大きな貢献となります。  
現代の豊かで快適な暮らし(毎日食べる食材、木材や医薬品など)は、生物多様性の恵みに支えられていることを改めて考えてみませんか。



### 生物多様性について考えて、イベントなどに参加してみよう

●生物多様性ってなに  
地球上には多種多様な生物がいて、お互いに影響を及ぼし合うことで生態系が保たれています。この豊かな個性とつながりのことを「生物多様性」といいます。  
私たちの暮らしは多くの部分で生物多様性によって支えられています。例えば呼吸に必要な酸素を作る森林や、レクリエーションを行う場としての自然環境など多くの恩恵を受けています。その反面、生物多様性への理解や行動が十分浸透していないことが課題となっています。

●いちかわ生きものマップ  
市で募集している「生物多様性モニタリング調査員」から寄せられた四季折々の生き物の情報を「いちかわ生きものマップ」として、市公式Webサイトに掲載しています。  
調査員は誰でもなることができ、投稿のお礼として投稿した写真の缶バッジをもらえます。あなたも調査員になってみませんか。詳しくは下記2次元コードで確認してください。  
☎712-6307自然環境課



### 参加できるイベント

本市が持つ魅力あふれる自然環境や生物多様性について知識を深めるチャンスです。

#### トビハゼをさがせ

館内のあちこちに隠されたトビハゼの写真を探して、トビハゼからのメッセージを解読するゲームを実施します。参加者には、トビハゼを作るクラフトをプレゼント。  
☎6月13日(金)~15日(日)午前9時~午後4時30分  
あいなすと(行徳野鳥観察舎)  
☎当日同施設で受け付け  
☎702-8045同施設



#### 長田谷津散策会【月1回開催】

緑の谷津の風景を楽しみながら散策します。  
☎6月14日(土)午前10時~11時30分(荒天中止)  
集合=動物園券売所前、散策=長田谷津(大町公園)  
☎339-0477自然博物館

